

令和3年度 横浜市立四季の森小学校 学校だより
このまちに生き、共に輝く子

ねばり強く取り組む子 思いやりのある子 命を大切にする子 地域に愛着をもつ子 社会への視野を広げる子



四季の森

10月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shikinomori/>

ICT 機器を巧みに使いこなせる子ども

校長 笹原 洋子

セミの声が、いつの間にか秋の虫の声にかわり、過ごしやすい季節となりました。

分散登校の1か月間は2日に1回の家庭学習があり、保護者の皆様にはたくさんご協力いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。子どもたちから一番多く聞かれたのは、「別の登校日の人に会えなくて寂しい。」という声です。それでも子どもたちは、感染防止のための行動を心掛け、みんなと一緒に活動できる日を楽しみにしながら学習に取り組みました。



9月にはどの学級でもiPadを使っでの学習が繰り返し行われました。

低学年では自分の好きなことや授業の感想などを録画し、提出していました。

中学年になるとローマ字の学習の成果を発揮し、手書きではなく、文字入力したカードを提出しています。高学年は様々な教科で、調べ学習に利用したり、わかったことをまとめたりと活用しています。4・5・6組は漢字や算数のアプリで学習したり、動画を撮影したりと上手に使っています。また、月末にご家庭からの「インターネット接続確認体験」も実施しました。ご協力、どうもありがとうございました。

ただ、課題も見受けられます。子どもたちがこのような新しいものを手にしたとき、いろいろ試したくなる気持ちは、よくわかります。そんな気持ちをわかった上で、適切な利用の仕方を教えるのが大人の役目だと思います。学校で配付したiPadをご自宅に持ち帰る機会は多くはないと思いますが、子どもたちの周囲には多くのICT機器があります。学校でもより望ましい利用の仕方を指導します。ご家庭でもお子様がスマホやゲーム機器なども含めたICT機器を適切に利用しているかを気かけ、ときどき確認していただけたらと思います。これからの時代に生きる子どもたちは、ICT機器を巧みに使いこなすことが求められるでしょう。自分で考え、機器を使いこなせる子どもに育てたいものです。

緊急事態宣言が解除され、10月4日からは学校に全校児童が戻ってきます。まだまだ、ソーシャルディスタンスをとったり、マスクを着用したりはしばらく続くと思いますが、学校行事などは実施する方向で準備を始めています。10月23日(土)の運動会、11月20日(土)の創立10周年記念行事、そして12月に延期した4・5年生の宿泊学習、6年生の修学旅行等々…。これからみんなが登校して通常の学習を進めながら、子どもたちと一緒に楽しい行事を作り上げていきたいと考えています。今まで同様、手洗いや健康観察など、感染拡大防止へのご協力をよろしくお願いいたします。